



発行所
一般財団法人
大阪市青少年活動協会
あいず・おおさか
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35
大阪市教育会館内
TEL 06-6942-0410 FAX 06-6949-3182
https://ays-osaka.jp
編集発行人 三保 洋士

◆開設から40周年を迎えました◆ ～京都府立るり溪少年自然の家の魅力～

京都府立るり溪少年自然の家は「自然の中で、集団宿泊生活を通じて心身ともに健全な少年の育成を図る」という設置目的に基づき、京都府内で2番目の少年自然の家として昭和58年4月27日にオープンしました。平成25年11月に昭和48年に開館した「京都府立南山城少年自然の家」が閉鎖されたため、現在は京都府における唯一の府立少年自然の家として、多くの京都府下市町の小学生をはじめとする府民や、府外の団体の皆様にも利用いただいています。

◆るり溪少年自然の家の概要

当施設は京都府のほぼ中央部となる南丹市園部町に位置しており、名勝地「るり溪」と「通天湖」、標高790.5mの「深山」を望む、素晴らしい自然環境に恵まれています。



91,980㎡の敷地に、少年自然の家（本館）、クラフト棟、キャンプ場、野外炊飯場、キャンプファイア場があります。本館は、1階と2階に22室の宿泊室があり、一度に250名の宿泊が可能です。また、研修やレクリエーションなど多目的に利用できるプレイホール（定員300名）と研修室（定員200名）、クラフト棟（定員70名）、談話室のほか、食堂、浴室があり、自然体験活動をはじめ研修や合宿など多目的に利用することができます。



◆指定管理者制度と利用状況

平成18年9月から指定管理者制度が導入され、これまで6期にわたって公募・選定が行われてきました。当協会は、東京海上日動ファシリティーズ株式会社との「グリーンパルるり溪共同事業体」として、指定管理公募の4期目（平成26～29年）に応募し、選定され、以後継続して少年自然の家の管理運営を行っています。

指定管理2年目の平成27年から30年までは、毎年22,000人を超える利用者を受け入れてきましたが、令和2年に入って新型コロナウイルス感染症が拡大し、令和2年3月から休館（5月まで）となったことから令和元年度の利用者数は、20,752人となりました。令和2年度以降、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」に基づく休館や利用制限、自粛によるキャンセルなどにより利用者数は落ち込みましたが、令和4年度は感染対策やウイズコロナの浸透もあって、新型コロナウイルス感染の波がいくつか到来したものの、年間利用者数は15,000人余りに回復してきました。



年度	延利用者数(人)	年度	延利用者数(人)
平成18年度	20,427	平成26年度	19,958
平成19年度	17,234	平成27年度	22,685
平成20年度	16,111	平成28年度	23,968
平成21年度	17,629	平成29年度	23,481
平成22年度	17,334	平成30年度	22,756
平成23年度	17,889	令和元年度	20,752
平成24年度	16,068	令和2年度	5,609
平成25年度	10,993	令和3年度	8,736
		令和4年度	15,484

※平成26年度から当協会が運営

◆四季折々の自然の魅力

るり溪の最大の魅力はなんと言っても豊かな自然にあります。四季折々に見せてくれる自然の表情は様々で、季節毎に違った姿を見せてくれます。

冬の間、静かだった森で野鳥たちが歌い始めると森の木々も目覚めてアセビやコブシなどの花が咲き、るり溪にも春が訪れます。そして、ピンク色の鳥の羽の様なネムノキや当施設進入路の斜面に黄色のビヨウヤナギの花が咲くと、るり溪の夏が始まります。夜になるとゲンジボタルやヘイケボタルの幽玄な光が舞い、天気の良いれば天の川と夏の星座を見ることが出来ます。秋はモミジ・サクラ・ドウダンツツジの美しい紅葉と、夜の虫の音が心を和ませてくれます。冬の森は、冷たい北風が吹き厳しい季節になりますが、サザンカが寒さに負けず赤い花を咲かせます。時折降り積もる雪は自然の厳しさと美しさの両面を教えてください。



◆利用団体の活動

当施設はこの恵まれた自然環境と充実した設備の中で「自然に親しみ、自立、共同、友愛、奉仕などの尊さを学び豊かな人間性を育む社会教育施設」として、学校団体や青少年団体などの行事や宿泊活動で多くの府民に利用されてきました。

学校団体の利用のうち、最も多いのは1泊2日で行われる小学校の林間学習です。今年度の1学期も亀岡市をはじめ、長岡京市、向日市、城陽市、京田辺市、八幡市、木津川市、精華町、宇治田原町など京都府下市町の多くの小学校や、門真市や大阪市など京都府外の小学校からの利用がありました。ハイキングコースを巡るクイズラリー、薪を使って食事を作る野外炊飯、炎を囲んで歌やゲームを楽しむキャンプファイアが人気のプログラムとなっています。

入所前には名勝地「るり溪」の溪流ハイキングを行う学校もありますが、近年は園部町森林組合の協力による「森林体験」や京都府立農業芸高校での「農業体験」など近隣の関係機関や団体との協働により地域資源を活用したプログラムも展開しています。



学校団体のほかには、近隣のスポーツ施設を活用した野球やサッカーの合宿、プレイホールや研修室を活用した大学のゼミやサークル・部活動の合宿、企業研修などの利用もあります。

◆特色を生かした自主事業

年間を通してるり溪の自然環境や地域の特色を生かした自主事業も行っています。小学生を対象とした「森と水と星空の環境学習キャンプ」、「ジュニアチャレンジクラブ」、家族を対象とした「ファミリーキャンプ」、南丹市内の農園で収穫体験を行う「ファミリーデイキャンプ」、子どもから大人まで参加できる「るり溪自然体験ウォーカー」、「るり溪グリーンパルフェスティバル」など多数の事業を計画しています。詳しくはHPをご覧ください。



コロナ禍をきっかけに例年4月に実施されていた府立高校のオリエンテーション合宿がなくなったことやクラブ活動・スポーツ団体の合宿が見合されていることなどから、次年度も4月や1学期の週末、また、今年度の秋以降などご利用いただける日程があります。行事計画の折には、ぜひご検討ください。

◆施設の利用や自主事業に関するお問合せ

京都府立るり溪少年自然の家

TEL : 0771-65-0190

FAX : 0771-65-0191

URL : <https://www.kyoto-rurikei.jp/>

■ 事業レポート ■■■■■

◎はちみつとり体験2023 in 信太山

信太山青少年野外活動センターでは、信太の森に棲む生き物や植物とのふれあいを通して自然に対する興味・関心を育むとともに、生物の多様性について体験的に学ぶことを目的に令和2年からミツバチを飼育し、観察会などを行っています。

今年も5月14日、28日両日合わせて24家族80名を超える方の参加で「はちみつとり体験」を開催しました。

子どもから大人まで興味を持ちながら楽しく参加で

きるよう信太山の自然環境やミツバチの生態についてクイズ形式で説明を行い、理解を深めた後、森の中に設置している巣箱へ移動し、ミツバチの様子を



観察しました。巣箱の中から巣枠をそっと取り出し、ガラス張りになっている観察箱に入れ、事前の説明やクイズで得た知識と目の前にいるミツバチの様子を照

らし合わせながらじっくり観察。よく見ると後肢に花粉ダンゴがついており、花粉の媒介をして植物の交配を助ける役割を果たしていることを間近に感じることができました。

ミツバチを観察した後は、いよいよ採蜜体験です。ミツロウの蓋をそっと切り取ると黄金色のハチミツが流れ出します。回転式の分離器に入れて取り出すと子どもたちから大きな歓声が聞こえてきました。さっそく、パンにつけて試



食。採れたてのハチミツは格別の味だったようです。

参加されたみなさんから「学んだ知識に実体験を組み合わせることにより忘れられない思い出となりました」、「いつもはハチの羽音を聞くだけで怖いのですが、生態を知ることによって安心してミツバチの様子を観察できました」、「子どものためにとの思いで申し込みましたが、親子共々とても楽しめました」などの声をいただきました。これからもミツバチなどを活用して信太の森の豊かさや生物の多様性を感じる機会を提供したいと考えています。お楽しみに！



コラム 野遊びのすすめ 「私の木」を作ろう

コロナ禍でこの数年中止になっていましたが、京都府立植物園で毎年秋に「私の好きな木」というイベントが開催され、私も数年参加させてもらいました。内容は参加者の子どもたちが園内の樹木のなかで、もっとも気に入った樹木を選んで「私の木」とし、春夏秋冬一年間その木と友だち関係をつくり、その移り変わりを観察するというもので、大変興味のあるプログラムだと思いました。

そして、より一歩「知る」には、木を切ったり、折ったり、割ったり、削ったりして、より深い関係が生まれるのだと思います。公園などで落ちている小枝を拾い、枝ぶりを見ながらの剪定、庭師になったような思いで樹形を整えます。小枝の先に色紙の紙をはりつけ完成。何本も集めると「林」、「森」になります。ぜひとも野外活動のプログラムに！

（草木遊び塾 主宰 松井 鴻）



素敵・快適・観光バスの旅
近鉄バス



近鉄バス株式会社

〒577-0055 東大阪市長栄寺19-17 TEL 06-6781-0711(代) FAX 06-6781-8088

当社では新型コロナウイルス感染予防対策として、アルコールの積込、車内消毒、また車内設備としまして5分程度で車内外の空気が入替る換気システム及び、全車プラズマクラスターの搭載と車内抗菌加工を施しております。詳しくは当社ホームページをご覧ください。観光バスのお見積り、ご用命は下記お電話番号へお問い合わせください。

ホームページ <https://www.kintetsu-bus.co.jp/>

検索 **近鉄バス**

あいす・おおさか

デーズ!ブランチ

■2023年9月～11月の予定

事業名	日程	場所	対象	交通機関	参加費	集合解散
たんけんキャンプ	9月16日(土)～18日(月・祝) 2泊3日	大阪府和泉市 大阪市立信太山青少年野外活動センター	小学1年～ 6年生	JR利用	24,000円	大阪駅 天王寺駅
恐竜キャンプA	9月16日(土)～17日(日) 1泊2日	福井県大野市 福井県立奥越高原青少年自然の家	小学1年～ 6年生	貸切バス 利用	29,500円	新大阪駅
恐竜キャンプB	10月14日(土)～15日(日) 1泊2日	福井県勝山市 福井県立恐竜博物館				天王寺駅
オータムキャンプ	10月7日(土)～9日(月・祝) 2泊3日	大阪府和泉市 大阪市立信太山青少年野外活動センター	小学1年～ 6年生	JR利用	24,000円	大阪駅 天王寺駅
家族DEバス旅 野菜収穫体験&BBQ A・B	A:10月21日(土)～22日(日) 1泊2日 B:11月4日(土)～5日(日) 1泊2日	京都府南丹市 京都府立るり溪青少年自然の家	ファミリー	貸切バス 利用	18歳以上 16,500円 18歳未満 15,000円	新大阪駅 天王寺駅

申込状況や詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆新人スタッフを迎えボランティアスタッフ活動がスタート！

今年度も3月後半から5月にかけて新人スタッフの募集活動を行いました。学内の募集活動に制約を受けるところもあるためSNSを活用した募集活動やオンラインによる説明会を実施することで48名の新人スタッフを迎えることができました。年間を通じたカリキュラムによって子どもたちと関わる際に必要なグループワークや安全管理、野外活動技術などの研修を行いながら、アウトドアクラブや夏のキャンプで先輩スタッフとともに子どもたちのリーダーとして活躍しています。

TOPICS
トピックス

大阪市教育会館(アネックスパル法円坂)の新会館建設工事が始まりました

協会事務局の入居しているアネックスパル法円坂(大阪府中央区法円坂)は、3月に「大阪市教育会館」に名称変更され、現在のB棟部分に令和6年12月竣工予定で新会館が建設されます。この7月からB棟の解体工事が始まりましたが、同時に旧なにわのみやホテル(もとパル法円坂)は、充実した設備を兼ね備えた貸室施設の大阪市教育会館東館としてグランドオープンしています。

なお、中央大通りの向かい側にあったN TT西日本本社跡地には、大阪・関西万博が開催される令和7(2025)年春の開業を目指して大阪法円坂ホテル計画の建設工事が行われており、難波宮跡公園周辺を国際観光文化都市・大阪の新たなシンボルとして発展させる計画が進められています。



◆多目的広場でサッカーや野球スポーツ合宿のできる施設

大阪市立信太山青少年野外活動センター

大阪府和泉市伯太町 TEL 0725-41-2921
<https://shinodayama.com/>

◆山や川、湖など一年中自然を満喫できる施設

吹田市立自然の家(もくもくの里)

滋賀県高島市今津町南生見 TEL 0740-24-0131
<https://mokumoku-suita.jp/>

◆野外活動や環境学習、生涯学習活動に適した施設

吹田市自然体験交流センター(わくわくの郷)

大阪府吹田市藤白台 TEL 06-6872-0713
<https://wakuwaku-suita.com/>

◆学び、活動し、交流できる施設

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館(ゆいぴあ)

青少年活動サポートプラザ 大阪府吹田市山田西
TEL 06-6816-8552 <http://support-suita.jp/>

◆学校オリエンテーションキャンプや合宿に適した施設

京都府立るり溪青少年自然の家(グリーンパルり溪)

京都府南丹市園部町 TEL 0771-65-0190
<https://kyoto-rurikei.jp/>

◆青少年活動・野外活動についての相談は

大阪市青少年活動協会サービスステーション

大阪市青少年活動協会 事務局 TEL 06-6942-0410